

長崎小5年生が田植えを体験

6月5日、長崎小学校5年生の児童が、学校近くの田んぼで田植えを体験しました。

この体験は総合学習の一環で行われたもので、その内容として児童たちが身近な米作りを希望。町内の若手農家グループ「石ころ会」(高橋寿治会長)の協力で田植え体験が実現しました。

体験授業が始まり、配られた苗を片手に水田に素足で入っていき児童たち。「ぐちゃぐちゃして気持ち悪い」「足が抜けない」などと歓声を上げながら苗を手植えました。田植えを体験するのは初めてという児童がほとんどでしたが、石ころ



会の皆さんの指導のもと、苗を植える間隔や本数を確認し、泥だらけになりながら一生懸命苗を植えました。松田楓花さんと林玲嘉さんは「田んぼには色々な生き物がいて面白かった。心を込めて植えたので、元気に大きく育ってほしい」と話していました。

今後は、草取りなどをしながら皆で面倒を見て、9月ごろに収穫する予定だそうです。

また、当日は石ころ会の皆さんの計らいで、町内の農家の協力を得、30〜120馬力の農作業用トラクター10台が用意されました。このうち、中型のトラクターを相手に、児童全員で綱引きに挑戦。福武星空さんは、「5年生全員で80人もいるのに、トラクターはびくともしなかった」と驚いていました。

田植えに綱引きなど、日頃滅多にできない楽しい体験に児童たちは大喜びでした。



みんなの力で住みよい町に 安全・安心まちづくり町民大会

6月29日、中央公民館で「第1回中山町安全・安心まちづくり町民大会」が開催され、町交通安全対策協議会や町防犯協会、町青少年育成町民会議などから関係者約100名が参加しました。

はじめに、大会主催者の大津町長が、日頃より地域の安全・安心に尽力されている方々に感謝と敬意を表



安全・安心まちづくりの功労者に感謝状が贈られました。

した後、「安全で安心なまちづくりは、町民の生活を守るという点で最も大切なことだと思っているが、行政の取り組みだけでは不十分。地域の協力が不可欠なので、安全・安心なまちづくりの実現のため、町一丸となって活動しましょう」と協力を呼びかけました。

続いて、安全・安心なまちづくりに多大な貢献をされた方々として、交通安全功労の部では山形地区交通安全協会長崎支部の武田公智さん(達磨寺)、武田勇介さん(達磨寺)、井上巡一さん(達磨寺)の3名に、防犯功労の部では中山町防犯協会の浦山義之さん(下川)に、大津町長より感謝状と記念品が贈呈されました。

最後に、区長連絡協議会を代表して武田芳雄さん(小塩一)が「犯罪や事故の無い、「安全で安心して暮らせるまち中山」の実現を目指し、地域社会の一員としての責任を自覚し、犯罪・非行の防止と交通事故防止に努めることをここに宣言します」と大会宣言を行い、会場からの盛大な拍手をもって大会宣言が採択されました。

1年生に絵本をプレゼント

6月20日、大津町長が長崎小学校と豊田小学校を訪れ、1年生の児童に絵本と町立図書館「ほんわ館」のロゴが入った手提げバッグをプレゼントしました。

絵本のプレゼントは、町教育委員会が子どもたちの豊かな心を育む読書活動を推進し、本に親しむ町づくりを目指すために実施している事業で、学校図書館の司書担当教諭や読み聞かせボランティアにより選ばれた「カブトムシのいきる森」「ふしぎなキャンディーやさん」など6冊の絵本の中から、児童たちが事前に



長崎小学校1年生



豊田小学校1年生

希望した絵本1冊が大津町長から手渡されました。

大津町長が「たくさんの本を読んでも、豊かな心を育んでください。今日プレゼントした本のほかにも、学校の図書館やほんわ館で面白い絵本を見つけたらお友だちやお家の人に教えてあげて皆で読書を楽しんでください」と呼びかけると、子どもたちは元気よく返事をし、読むのが待ちきれない様子でページをめくったり、自分が選んだ本を読み終わったら友達と交換する約束をしたりと大変喜んでいました。

ルールを守って正しく横断 かもしかラリー大会

6月8日、中央公民館を主会場に「かもしかラリー大会」が開催され、かもしかクラブの年長児が参加しました。

歩行訓練では、保護者の方とペアになって実際に路上コースを歩きました。日頃かもしかクラブで訓練しているとおり、道路では通路の右側を歩き、踏切や横断歩道では「ストップの約束」を実践。しっかり立ち止まり、左右の安全を確かめてから道



路上コースでの歩行訓練



着ぐるみ遊びにきてくれました。



▲歩行訓練のコース中に、クイズに答えるコーナーが3か所設置されており、クイズに正解するとシールがプレゼントされました。

路を渡りました。

内輪差・死角の体験では、ヤマト運輸の協力でトラック運転席に座らせていただき、背丈の小さな子どもはトラックのドライバーから見えにくいということを子どもたち自身目で確認。車が来ていないときでも道路で遊ばない、車が来るときには絶対に道路に出ないという約束を再確認しました。